

平成31年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(幡羅中学校)

平均正答率

(単位 %)

教科	国語			数学			英語	
	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
幡羅中	63.1	59.0	55.1	64.2	67.8	60.6	52.6	57.5
埼玉県	63.3	59.3	53.4	59.8	59.8	58.2	56.3	55.8

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値

(単位 %)

	質問事項	中1		中2		中3	
		幡羅中	埼玉県	幡羅中	埼玉県	幡羅中	埼玉県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	94.7	92.3	98.9	92.4	98.3	92.2
	・だれに対しても進んで挨拶をすることができる	93.1	84.0	94.5	84.9	95.5	84.0
	・相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉づかいができる	92.1	91.4	88.9	86.3	96.0	87.1
学習習慣	・学校の宿題をしている	96.8	96.6	98.3	91.8	97.8	89.3
	・学校の授業の予習や復習をしている	82.4	73.9	80.7	63.0	74.0	59.1
	・平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している	76.7	64.9	72.9	65.7	77.3	71.6
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き(勉強する理由として)	64.3	57.6	56.3	38.3	45.8	33.9
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ(勉強する理由として)	94.2	95.2	98.4	95.1	97.8	96.2
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	73.4	63.0	66.3	50.9	63.3	40.8
その他	・自分には、よいところがある	79.8	74.4	89.5	77.0	72.3	70.8
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	83.0	78.9	79.6	71.5	76.2	67.1
	・将来の夢や目標をもっている	81.3	86.9	82.9	76.2	80.2	71.8

公表例

幡羅中の「よかった点 (○)」と「課題 (●)」

【国語】

- 1年生は文章を書くことに抵抗がなく、2年生になるとやや難解な設問のレベルに抵抗を感じるようである。慣れてきた3年生になると抵抗もなく、意欲的に文章を書くことに取り組めるようになっている。
- 適切な言語を使って文章を書く能力がやや低い。

【数学】

- 2年生の伸び率が非常に高かった。1年時からのノートやワーク指導、少人数授業や TT の有効活用、補充学習指導の成果が出た。
- 2年生から3年生に進級する際の伸び率がやや低い。1年時の少人数・TT 授業から、2年時以降の一斉授業となった際、下位層の底上げが課題である。

【英語】

- 3年生は、県・市ともに平均を上回った。
- 2年生は、聞くことによる内容把握は得意である。
- まとまりのある文章の内容を読み、把握する力が弱い。

【質問紙】

- 履物のかかとをそろえることや、挨拶をすすんですることなど、当たり前のことを当たり前のようにできる生徒の割合が高い。
- 地域の活動や歴史、自然について関心を示している生徒の割合が高い。
- 学年があがるにつれ、自分の将来について考えようとする姿勢が見られる。
- 見通しを持ち計画を立て、学習に取り組める生徒の割合が他と比べて低い。

課題への取組・改善策

【国語】

- ・新聞のコラムなどを活用した授業を心がけていきたい。

【数学】

- ・全学年で共通した指導を行う。ノートやワーク指導に関しては妥協をせず、徹底を図る。
- ・補助プリント等を活用し、下位層のボトムアップをねらう。

【英語】

- ・帯活動として、毎時、初出の文章(100語程度)を読み、おおまかな内容を捉える訓練をする。

【その他】

- ・深谷の子「6つの誓い」を意識させ、学校・家庭とともに「当たり前のことを当たり前にできる生徒」生徒の育成を目指す。
- ・授業規律の徹底に引き続き取り組んでいく。